T MA	設の概要			施設コー	i SO4	-01-01
- <i>1</i> /6	施設名	南千住区民	事務所		301	01 01
	所在地	南千住七丁	目1番1号アク	レスティ南=	千住2階	
	部課名	区民生活部	区民課			
tx	施設の履歴	時期	建築費	財源内	內容(単位:	千円)
JJT		叶寸炒	(単位:千円)	国・都	区債	一般財源
	建築					
	増改築①					
	増改築②					
	併設施設					
並	<b>竣工年月日</b>	平成22	年2月1日		区職員	その他
供用	用開始年月日	平成224	<b>年3月29日</b>	職員数	16	
	構造	鉄骨鉄筋コ	ンクリート造	階層	地上28階、地下1階	i建のうちの2階部分
	面積	敷地	也面積	アクリ	<sub>ノ</sub> スティ南千	住敷地内 mi
	山作	延月	F面積			182. 55m m
記是	置目的・経緯	地域にある	身近な行政窓	口として住民	民関係諸証明	の受付等を
以店	三口 11.7 。 小工小士	行い、区民	の利便性向上	を図る		
	関連部署			•	•	
	艮拠法令等	荒川区庁舎	<b>答理</b> 担則	•	•	
	設置条例	元川区川古	日垤况则			
駐	車場の状況		バリアフリー	● エレベー:	ター・	ヘン
駐	輪場の状況	48台	対応状況	〇 点字ブロ	ック ● ス	ロープ



T管理運営の共況

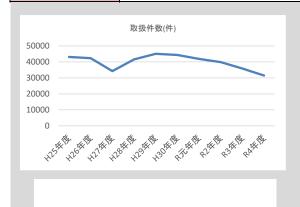
Ⅱ管理道	軍営の状況	7								
管理	<b>里形態</b>	直営			-		期間	-		から
				ML 74 A7 76 =	= 65-04-11-1 65-4-11-1				<del>,, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,</del>	まで
					■籍謄抄本等交付事 					
事業	内容				険·介護保険事務、					
					锋証明、建物新築・ ☑委員会等)補助金			路・ふれめい路(貝	至文刊 · 四种	、
54	 象者	一般区民	7(別立.	月少午月水地	2安貝云守/ (	<u>ሂነነ ነ</u>	<b>主附争伤</b>			
		運営時間	左前2时	30分~左後58	寺15分(水曜日は午	<b>後7時</b>	<b></b> ‡ で)			
運営	時間等	休日		、日曜日、祝日				9時~正午まで開放	f)	
		N H		<u>、口曜日、八日</u> 令和元年度	令和2年度		和3年度	令和4年度	令和5年度(身	見込み)
施	取扱件数	(件)		41, 868	39, 859		35, 854	31, 468		30,000
設	開所日数			264	267		266	267		267
基										
基本デ										
デ										
タ										
等										
に指 用係定										
等る管										
費理										
/#										
備考										
15										

皿財	務								<u> 位:千円)</u>
		勘定科目	R3年度	R4年度	差額	勘定科目	R3年度	R4年度	差額
		給与関係費	88, 641	93, 760	5, 119	地方税等	0	0	0
行		物件費	2, 727	2, 947	220	← 国庫支出金	0	0	0
1丁		維持補修費	21	1, 166	1, 145	都支出金	0	0	0
口口	行	扶助費	0	0	0	以分担金及び負担金	0	0	0
	政	補助費等	1, 969	1, 969	0	† 使用料及び手数料	9, 020	7, 968	<b>▲</b> 1, 052
\ \frac{1}{k}	費	減価償却費	1, 875	1, 875	0	へその他	0	0	0
	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	9, 020	7, 968	<b>▲</b> 1, 052
計算		賞与・退職給与引当金繰入額	11, 735	7, 041	<b>▲</b> 4, 694	行政収支差額(a)-(b)=(c)	<b>▲</b> 97, 948	<b>100</b> , 790	<b>▲</b> 2, 842
書		その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
■		行政費用合計(b)	106, 968	108, 758	1, 790	通常収支差額(c)+(d)=(e)	<b>▲</b> 97, 948	<b>100</b> , 790	<b>▲</b> 2, 842
	特	別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特	別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	<b>▲</b> 97, 948	<b>100</b> , 790	<b>▲</b> 2, 842
		勘定科目	R3年度	R4年度	差額	勘定科目	R3年度	R4年度	差額
	流	収入未済	0	0	0	1710 293 3 4 154	4, 261	4, 473	212
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
貸		有形固定資産	46, 944	45, 069	<b>▲</b> 1,875	賞与引当金	4, 261	4, 473	212
借		土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
	æ	建物	69, 444	69, 444	0	固定負債	69, 823	71, 920	2, 097
対照表	固	建物減価償却累計額	<b>▲</b> 22, 500	<b>▲</b> 24, 375	<b>▲</b> 1,875	特別区債	0	0	0
来	定資	工作物等	0	0	0	退職給与引当金	69, 823	71, 920	2, 097
20	産	工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	圧	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	74, 084	76, 393	2, 309
		建設仮勘定	0	0		正味財産	<b>▲</b> 27, 140	<b>▲</b> 31, 324	<b>▲</b> 4, 184
		その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	<b>▲</b> 27, 140	<b>▲</b> 31, 324	<b>▲</b> 4, 184
	資	産の部合計	46, 944	45, 069	<b>▲</b> 1,875	負債及び正味財産の部合計	46, 944	45, 069	<b>▲</b> 1,875

構 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち給与関係費が大部分を占めている。 補助費等には、アクレスティ南千住管理組合への管理費が含まれている。 令和4年度に電話交換機の修繕を行ったため、維持補修費が増加している。

	指標	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
	有形固定資産減価償却率(%)	27. 0	30	32	35. 1	37. 8
財	1㎡当たりコスト(円)	640, 734		584, 371	595, 771	655, 000
務	人にかかるコストの割合(%)	95	96	94	93	93
指	取扱1件当たりコスト(円)	2, 794	3, 592	2, 983	3, 456	3, 625
標	開所1日当たりコスト(円)	443, 053	536, 270	402, 135	407, 333	407, 333
175	ガス使用量(m)	-	-	-	-	
評	水道使用量(m²)	72	45	84	70	77
一価	C02排出量(t)	6. 6	6. 6	6. 6	6. 6	6. 6
指						
標						
等						
備老	  給与関係費、賞与・退職給与引当金繰入額の増	曽加により、開所	f1日あたりのコ.	ストが増加して	いる。	

施設運営の方向性 (所管の考え方) 計画の有無 ● 無 C O 有 ● 無 〇 z 指標名・単位 (計画名: R元年度 R4年度 34,000 31,468 R2年度 R3年度 R5年度(見込み) 目標値 30, 000 目標指標 取扱件数(件) 41.868 39.859 35, 854 転用·多目的化 O 民営化 O その他( 0 他施設との統合 廃止 施設運営の方向性 現状維持 有 (変更内容: 有無 0 管理形態の変更の推移 幅広い行政サービスを提供する地域の身近な行政窓口 利用者・地域のニーズ ○区民が快適に利用できるように誰もが利用しやすい機能の確保に努める。 ○アクレスティ南千住管理組合と調整を図りながら、管理運営を行っていく必要がある。 現状・課題 課題に対する ○今後も、アクレスティ南千住管理組合と調整を図っていく。 現時点での考え 議会、利用者等 からの意見



I施	設の概要			施設コート	S04	-01-02
	施設名	町屋区民事	<b>務所</b>	•		
	所在地	町屋二丁目8	3番9号			
	部課名	区民生活部	区民課			
施	設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内国・都	· 容(単位:· 区債	千円) 一般財源
	建築					
	増改築①					
	増改築②					
1	併設施設					
竣	建工年月日	昭和41年	₹3月23日		区職員	その他
供用	開始年月日	昭和41年	年4月4日	職員数	12	
	構造	鉄筋コンク	クリート造	階層	地上	_3階
	面積		直積			165. 81 m <sup>2</sup> m <sup>2</sup>
	四位		面積			300. 25 m² m²
10.12	目的・経緯			口として住具	民関係諸証明	の受付等を
		行い、区民の	の利便性向上	を図る		
	関連部署					
	₹拠法令等 設置条例	荒川区庁舎領	管理規則			
駐車	車場の状況	無バ	バリアフリー	0 エレベー?	ý— O 1-1	レ
馬主	輪場の状況	10台	対応状況	○ 点字ブロ	ック ● スロ	コープ



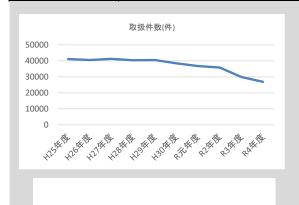
Ⅱ管理運営の状況

Ⅱ管理道	運営の状況	兄					
管理	里形態	直営		-	期間		からまで
	<b>美内容</b>	務、国民健康係 健康手帳交付事	事務、印鑑登録事務、 解除·後期高齢者医療保 事務、狂犬病予防注射 本(町会・青少年育成地)	k険·介護保険事務、 斉証明、建物新築・	国民年金事務、乳変更届事務、ひろは	幼児・子ども医療に	関する事務、母子
対	象者	一般区民					
運営!	時間等	運営時間	午前8時30分~午後5日				
	F1) [F1] *T	休日	土曜日、日曜日、祝日				
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込み)
施	取扱件数		36, 772		29, 939	26, 915	26, 000
設	開所日数	(日)	240	243	242	243	129
基							
基本デ							
T							
タ							
等							
77							
に指							
用係定							
等る管							
費理							
備考							

皿財	177 6	8双						(単	位:千円)
		勘定科目	R3年度	R4年度	差額	勘定科目	R3年度	R4年度	差額
		給与関係費	70, 864	76, 649	5, 785	地方税等	0	0	0
行		物件費	3, 171	3, 354	183	<sub>行</sub> 国庫支出金	0	0	0
政		維持補修費	7	136	129	都支出金	0	0	0
	行	扶助費	0	0	0		0	0	0
1   Z		補助費等	12	12	0	ス 使用料及び手数料 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	7, 309	6, 465	▲ 844
Î	費	減価償却費	0	0	0	その他	0	0	0
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	7, 309	6, 465	▲ 844
計算		賞与・退職給与引当金繰入額	9, 382	5, 756	<b>▲</b> 3, 626	行政収支差額(a)-(b)=(c)	<b>▲</b> 76, 127	<b>▲</b> 79, 442	<b>▲</b> 3, 315
書		その他行政費用	0	0		金融収支差額(d)	0	0	0
		行政費用合計(b)	83, 436	85, 907	2, 471	通常収支差額(c)+(d)=(e)	<b>▲</b> 76, 127	<b>▲</b> 79, 442	<b>▲</b> 3, 315
		別費用(g)	0	0		特別収入(f)	0	0	0
		別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0		当期収支差額(e)+(h)	<b>▲</b> 76, 127	<b>▲</b> 79, 442	<b>▲</b> 3, 315
		勘定科目	R3年度	R4年度	差額	勘定科目	R3年度	R4年度	差額
	流	収入未済	0	0	0	流動負債	3, 406	3, 657	251
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	ΛI	0
貸								V	-
		有形固定資産	6, 500	6, 500	0	賞与引当金	3, 406	3, 657	251
具   供		土地	6, 500	6, 500	0	賞与引当金 その他の流動負債	0	0	0
借	田	土地建物	6, 500 14, 300	6, 500 14, 300	0	賞与引当金 その他の流動負債 固定負債	3, 406 0 55, 820	3, 657 0 58, 795	251 0 2, 975
借	固定	土地 建物 建物減価償却累計額	6, 500	6, 500	0 0	賞与引当金 その他の流動負債 固定負債 特別区債	0 55, 820 0	0 58, 795 0	0 2, 975 0
借	固定資	土地 建物 建物減価償却累計額 工作物等	6, 500 14, 300 <b>1</b> 4, 300 0	6, 500 14, 300 <b>1</b> 4, 300 0	0	賞与引当金 その他の流動負債 固定負債 特別区債 退職給与引当金	0	0	0
員借対照表	定資産	土地 建物 建物減価償却累計額 工作物等 工作物等減価償却累計額	6, 500 14, 300 <b>1</b> 4, 300 0	6, 500 14, 300 <b>1</b> 4, 300 0	0 0 0 0	賞与引当金 その他の流動負債 固定負債 特別区債 退職給与引当金 その他の固定負債	0 55, 820 0 55, 820 0	0 58, 795 0 58, 795 0	0 2, 975 0 2, 975 0
借	定資産	土地 建物 建物減価償却累計額 工作物等 工作物等減価償却累計額 無形固定資産	6, 500 14, 300 14, 300 0 0 0	6, 500 14, 300 <b>1</b> 14, 300 0 0	0 0 0 0 0	賞与引当金 その他の流動負債 固定負債 特別区債 退職給与引当金 その他の固定負債 負債の部合計	0 55, 820 0 55, 820 0 59, 226	0 58, 795 0 58, 795 0 62, 452	0 2, 975 0 2, 975 0 3, 226
借	定資産	土地 建物 建物減価償却累計額 工作物等 工作物等減価償却累計額 無形固定資産 建設仮勘定	6, 500 14, 300 14, 300 0 0 0 0	6, 500 14, 300 14, 300 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0	賞与引当金 その他の流動負債 固定負債 特別区債 退職給与引当金 その他の固定負債 負債の部合計 正味財産	0 55, 820 0 55, 820 0 59, 226 ▲ 52, 726	0 58, 795 0 58, 795 0 62, 452 ▲ 55, 952	0 2, 975 0 2, 975 0 3, 226 <b>A</b> 3, 226
借	定資産	土地 建物 建物減価償却累計額 工作物等 工作物等減価償却累計額 無形固定資産	6, 500 14, 300 14, 300 0 0 0	6, 500 14, 300 <b>1</b> 14, 300 0 0	0 0 0 0 0 0 0	賞与引当金 その他の流動負債 固定負債 特別区債 退職給与引当金 その他の固定負債 負債の部合計	0 55, 820 0 55, 820 0 59, 226	0 58, 795 0 58, 795 0 62, 452	0 2, 975 0 2, 975 0 3, 226

	指標	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
	有形固定資産減価償却率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
財	1㎡当たりコスト(円)	309, 532	391, 534	277, 888	286, 118	319, 000
務	人にかかるコストの割合(%)	96	97	96	96	97
指	取扱1件当たりコスト(円)	2, 527	3, 278	2, 787	3, 192	3, 100
標	開所1日当たりコスト(円)	387, 238	483, 778	344, 777	353, 527	394, 000
1275	ガス使用量(m)	43	43	43	43	20
評	水道使用量(m²)	177	173	174	177	88
	C02排出量(t)	13	13	13	13	7
価指						
標						
等						
備考	給与関係費の増加により、開所1日あたりのコ	ストが増加して	いる。			

施設運営の方向性 (所管の考え方) 計画の有無 ● 無 C O 有 ●無○なる・単位 (計画名: R4年度 28,000 R元年度 R3年度 R2年度 R5年度(見込み) 目標値 26, 000 目標指標 取扱件数(件) 36, 772 35, 866 29. 939 26, 915 転用·多目的化 O 民営化 O その他( 他施設との統合 廃止 施設運営の方向性 現状維持 有 (変更内容: 有無 0 ) 管理形態の変更の推移 幅広い行政サービスを提供する地域の身近な行政窓口 利用者・地域のニーズ 〇漏水等施設の老朽化が進み、全体的に狭い。 〇区民が快適に利用できるようにバリアフリー化に努め、誰もが利用しやすい機能の確保に努める 現状・課題 必要がある。 課題に対する 〇関連部署と連携し、令和5年10月にセンターまちや4階へ移転する。 現時点での考え 議会、利用者等 からの意見



I施	設の概要			施設コート	s04	-01-03
	施設名	尾久区民事	<b>務所</b>			
	所在地	西尾久三丁	目7番15号			
	部課名	区民生活部	区民課			
施	設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内国・都	·   容(単位: ·   区債	千円) 一般財源
	建築					
	増改築①					
	増改築②					
1	併設施設					
竣	建工年月日	昭和50年	12月25日		区職員	その他
供用	開始年月日	昭和514	<b>年2月2日</b>	職員数	13	
	構造	鉄筋コンク	クリート造	階層		:3階
	面積	敷地	面積			250. 63 m m
	凹頂		面積			444. 00 m <sup>2</sup> m <sup>2</sup>
10.12	目的・経緯			口として住具	民関係諸証明	の受付等を
		行い、区民の	の利便性向上	を図る		
F	関連部署					
	!拠法令等 設置条例	荒川区庁舎領	管理規則			
駐車	車場の状況	無バ	ジリアフリー	0 エレベー:	ý- O 1-1	<b>ン</b>
馬主	輪場の状況	10台	対応状況	○ 点字ブロ	ック ● スロ	コープ



Ⅱ管理法	運営の状況	2								
答 II	里形態	直営			-		期間	-		から
	エルル							-		まで
				印鑑登録事務、戸						
事等	<b>美内容</b>			後期高齢者医療保						
3.2				狂犬病予防注射済				館・ふれあい館(資	室受付·団体	<b>F登録</b> )
	<b>4</b> +v		z (Ħ]	·会·青少年育成地区	(委員会寺) 補助金分	父付 :	<b>里</b> 裕事務			
对	象者	一般区民		+0=+00/\ <b>-</b> /// E=+	457					
運営	時間等	運営時間		前8時30分~午後5時						
		休日	土城	<b>曜日、日曜日、祝日</b>		_	100 5 5	A 10.4 F F	^155 F F / 1	- 17 7. \
44-	T- 17 14 46	//止\		令和元年度	令和2年度	Ĩ.	3和3年度	令和4年度	令和5年度(」	
施	取扱件数			32, 840	31, 598		27, 641 243	25, 611		24, 000
設 基 本	開所日数	.(口)	-	244	240		243	242		243
幸			-							
一年										
ĺ			-							
タ										
等										
٠,			-							
に指										
用係定			-							
等る管										
費理										
備										
考										
-5										

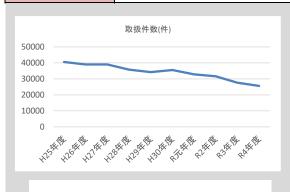
皿財	務諸	表						(单	位:千円)
		勘定科目	R3年度	R4年度	差額	勘定科目	R3年度	R4年度	差額
	á	給与関係費	84, 727	80, 830	<b>▲</b> 3, 897	地方税等	0	0	0
行	4	<b>勿件費</b>	3, 258	3, 699	441	<sub>行</sub> 国庫支出金	0	0	0
1]	á	維持補修費	1, 311	972	▲ 339	か 都支出金	0	0	0
コ	行	<b></b>	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
1   2		補助費等	6	6	0	λ 使用料及び手数料	6, 732	6, 112	<b>▲</b> 620
<u>}</u>		咸価償却費	0	0	0	へその他	0	0	0
		下納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	6, 732	6, 112	<b>▲</b> 620
計算		賞与・退職給与引当金繰入額	11, 217	6, 070	<b>▲</b> 5, 147	行政収支差額(a)-(b)=(c)	<b>▲</b> 93, 787	<b>▲</b> 85, 465	8, 322
書		その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
		行政費用合計(b)	100, 519	91, 577	<b>▲</b> 8, 942	通常収支差額(c)+(d)=(e)	<b>▲</b> 93, 787	<b>▲</b> 85, 465	8, 322
		]費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
		J収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	<b>▲</b> 93, 787	<b>▲</b> 85, 465	8, 322
		勘定科目	R3年度	R4年度	差額	勘定科目	R3年度	R4年度	差額
	流」	<b>以入未済</b>	0	0	0	17.02-17.7	4, 073	3, 856	<b>▲</b> 217
		下納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産 -	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
貸		有形固定資産	41, 664	55, 471	13, 807	賞与引当金	4, 073	3, 856	<b>▲</b> 217
借		土地	41, 664	41, 664	0	その他の流動負債	0	0	0
설	固	建物	78, 290	92, 097	13, 807	固定負債	66, 740	62, 002	<b>▲</b> 4, 738
対照表	完	建物減価償却累計額	<b>▲</b> 78, 290	<b>▲</b> 78, 290	0	特別区債	0	0	0
夫	定資	工作物等	1, 287	1, 287	0	退職給与引当金	66, 740	62, 002	<b>4</b> , 738
2	産し	工作物等減価償却累計額	<b>▲</b> 1, 286	<b>▲</b> 1, 286	0	その他の固定負債	0	0	0
		無形固定資産	0	0		負債の部合計	70, 813	65, 858	<b>▲</b> 4, 955
		建設仮勘定	0	0		正味財産	<b>▲</b> 29, 149	<b>▲</b> 10, 387	18, 762
		その他の固定資産	0	0		正味財産の部合計	<b>▲</b> 29, 149	<b>▲</b> 10, 387	18, 762
	資産	の部合計	41, 664	55, 471	13, 807	負債及び正味財産の部合計	41, 664	55, 471	13, 807

施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち給与関係費が大部分を占めている。 賞与・退職給与引当金繰入額が減少したため、行政費用が減少している。 屋上防水及び外壁改修工事を行ったため、固定資産の建物の金額が増加している。

	指標	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
	有形固定資産減価償却率(%)	100. 0	100.0	100.0	85. 2	89
財	1㎡当たりコスト(円)	206, 264	263, 475	226, 394	206, 255	232, 000
務	人にかかるコストの割合(%)	95	97. 0	97. 0	94. 9	94
指	取扱1件当たりコスト(円)	2, 789	3, 702	3, 637	3, 576	3, 638
標	開所1日当たりコスト(円)	381, 588	481, 412	415, 368	378, 417	425, 100
175	ガス使用量(m)	58	84	70	84	84
評	水道使用量(m²)	177	237	215	210	221
一価	C02排出量(t)	15	15	15	14. 5	15
指						
標						
等						
備老	給与関係費、賞与・退職給与引当金繰入額の減	<b>対少により、開</b> 所	行日あたりのコ	ストが減少してい	いる。	

Ⅳ 施設運営の方向性(所管の考え方)

Ⅳ 施設運営の方向性	(所管の考え方)						
計画の有無	● 無 ○ 有	(計画名:					)
	指標名・単位		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
目標指標	取扱件数 (件)	目標値			_	26, 000	,
	双顶计数(计)	実績値	32, 840	31, 598	27, 641	25, 611	
施設運営の方向性	○ 転用·多目的化 ● 現状維持	O 民営(O その(		他施設との	統合	廃止	,
	〇 有 (変更内容:		면 (				)
管理形態の変更の推移	● 無						,
利用者・地域のニーズ	幅広い行政サービスを提	供する地域の	り身近な行政	窓口			
現状・課題	○施設の老朽化が進み、 ○施設・設備の老朽化に。 ○区民が快適に利用でき い機能の確保に努める	ょり、計画的 るようにバリ	な修繕を行う Jアフリー化	必要がある。	•		
課題に対する 現時点での考え	〇建替えも含め検討して	いく。					
議会、利用者等からの意見							



I施設の概要			施設コート	S04	-01-08
施設名	宮の前ひ	ろば館			
所在地	東尾久五	丁目45番11号			
部課名	区民生活	部区民課			
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内 国・都	ママック	千円) 一般財源
建築		(1.2.1.2			132,741 11/15
増改築(	1)				
増改築(	2				
併設施設					
竣工年月日	昭和4	14年3月22日		区職員	その他
供用開始年月	日 昭和	44年6月1日	職員数	0人	0人
構造	鉄筋コ	ンクリート造	階層	地上4階建の	うち1階部分
面積	旉	<b>女地面積</b>			308. 46m² m²
山頂	延	<b>E床面積</b>			185. 22m m
設置目的・経	緯 地域住民 場の提供	が相互に交流を	深め、自主的	りな活動を進	めるための
関連部署					
根拠法令等	荒川区区	民ひろば館条例	・同施行規則	[!]	
設置条例	荒川区区	民ひろば館管理	運営要綱		
駐車場の状況	兄 無	バリアフリー	0 エレベー:	ý— O h-	(レ
駐輪場の状況	元 無	対応状況	○ 点字ブロ	ック ● ス۱	コープ



Ⅱ管理	運営の状況	R								
管	理形態	直営			-		期間	-		から
			<u> </u>					-		まで
事	業内容	貸室事業								
文	対象者	一般区民他								
雷克	**************************************	運営時間		前9時~午後10時						
Æ-F	3 FO [FD] 77	休日	年:	末年始						
.,	145 <del></del>	1		令和元年度	令和2年度	令	和3年度	令和4年度	令和5年度	(見込み)
施		者数(人)		-	-		-	-		-
設せ	開館日数	(日)		360	265		358	358		360
本										
設基本デ										
ĺĺ										
タ										
等										
に指	i									
用係定等る管										
サる目費理										
備考	〇新型コ	ロナウイルス感	染织	<b>症拡大防止のため、</b>	国の緊急事態宣言	を受け	、令和2年4月	月8日から7月10日ま	で休館し	<i>t</i> =.

皿財	務計							(単	位:千円)
		勘定科目	R3年度	R4年度	差額	勘定科目	R3年度	R4年度	差額
		給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
行		物件費	964	1, 187	223	国庫支出金 行	0	0	0
政		維持補修費	536	301	▲ 235	<sub>两</sub>	0	0	0
コ		扶助費	0	0	0		0	0	0
<del> </del>		補助費等	0	0	0	成けて、ファスティア・ストラスト	60	115	55
î		減価償却費	0	0	0	へその他	0	0	0
±+			0	0	0	行政収入合計(a)	60	115	55
計算		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	<b>▲</b> 1, 440	<b>▲</b> 1,373	67
書		その他行政費用	0	0		金融収支差額(d)	0	0	0
_		行政費用合計(b)	1, 500	1, 488		通常収支差額(c)+(d)=(e)	<b>▲</b> 1, 440	<b>▲</b> 1,373	67
		別費用(g)	0	0		特別収入(f)	0	0	0
	特別	別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0		<b>▲</b> 1, 440	<b>▲</b> 1,373	67
	L.	勘定科目	R3年度	R4年度	差額	勘定科目	R3年度	R4年度	差額
	流動	収入未済	0	0	0	流動負債	0	0	0
			Λ.		Λ.			Λ	0
	動資	不納欠損引当金	0	0	U	還付未済金	0	0	
	資産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
沓		その他の流動資産 有形固定資産	0 41	0 41	0	特別区債 賞与引当金	0	0	0
貸借		その他の流動資産 有形固定資産 土地	0 41 41	0 41 41	0	特別区債 賞与引当金 その他の流動負債	0 0	0 0	0 0
貸借対	産	その他の流動資産 有形固定資産 土地 建物	0 41 41 15, 169	0 41 41 15, 169	0 0	特別区債 賞与引当金 その他の流動負債 固定負債	0 0 0	0 0 0	0 0 0 0
貸借対昭	産	その他の流動資産 有形固定資産 土地 建物 建物減価償却累計額	0 41 41	0 41 41	0 0 0 0	特別区債 賞与引当金 その他の流動負債 固定負債 特別区債	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0
貸借対照表	産	その他の流動資産 有形固定資産 土地 建物 建物減価償却累計額 工作物等	0 41 41 15, 169	0 41 41 15, 169 ▲ 15, 169	0 0 0 0	特別区債 賞与引当金 その他の流動負債 固定負債 特別区債 退職給与引当金	0 0 0 0 0	0 0 0 0 0	0 0 0 0 0
貸借対照表	産 固定資産	その他の流動資産 有形固定資産 土地 建物 建物減価償却累計額 工作物等 工作物等減価償却累計額	0 41 41 15, 169 ▲ 15, 169 0 0	0 41 41 15, 169 ▲ 15, 169 0	0 0 0 0 0	特別区債 賞与引当金 その他の流動負債 固定負債 特別区債 退職給与引当金 その他の固定負債	0 0 0 0 0	0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0
貸借対照表	<b>固定資産</b>	その他の流動資産 有形固定資産 土地 建物 建物減価償却累計額 工作物等 工作物等減価償却累計額	0 41 41 15, 169 ▲ 15, 169 0 0	0 41 41 15, 169 ▲ 15, 169 0 0	0 0 0 0 0 0 0	特別区債 賞与引当金 その他の流動負債 固定負債 特別区債 退職給与引当金 その他の固定負債 負債の部合計	0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0
貸借対照表	<b>固定資産</b>	その他の流動資産 有形固定資産 土地 建物 建物減価償却累計額 工作物等 工作物等減価償却累計額 無形固定資産 建設仮勘定	0 41 41 15, 169 ▲ 15, 169 0 0 0	0 41 41 15, 169 • 15, 169 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0	特別区債 賞与引当金 その他の流動負債 固定負債 特別区債 退職給与引当金 その他の固定負債 負債の部合計 正味財産	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 41	0 0 0 0 0 0 0 0 0
貸借対照表	<b>固定資産</b>	その他の流動資産 有形固定資産 土地 建物 建物減価償却累計額 工作物等 工作物等減価償却累計額	0 41 41 15, 169 ▲ 15, 169 0 0	0 41 41 15, 169 ▲ 15, 169 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	特別区債 賞与引当金 その他の流動負債 固定負債 特別区債 退職給与引当金 その他の固定負債 負債の部合計	0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0

行政費用では、無人館のため、給与関係費は0円になっている。物件費の内訳は、光熱水費や委託料(清掃等)である。 令和3年度は外壁等の修繕を行ったため、維持補修費が高くなっている。

	指標	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
	有形固定資産減価償却率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100. 0
財	1㎡当たりコスト(円)	9, 205	6, 004	8, 098	8, 034	8, 000
務	経費に占める収入の割合(%)	6	4	4	7. 7	8
指	開館1日当たりコスト(円)	4, 736	4, 196	4, 190	4, 156	4, 139
標						
175						
評						
価指						
抽						
標						
等						
借						
備考	近年、施設の老朽化に伴って修繕を実施してし	<b>いるため、維持</b> 補	修費が増加し、	1㎡当たりコス	トが高止まりし	ている。
4						

IV 施設運営の方向性	(所管	の考え	方)						
計画の有無	Ö	無	● 有	(計画名:	ふれあい館	アンス	プラン		)
		指標名	・単位		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
目標指標		_	_	目標値 実績値	_	_		_	
施設運営の方向性	0	現状系		O 民営 O その		他施設との	統合	廃止	)
管理形態の変更の推移	0	有無	(変更内容:						)
利用者・地域のニーズ	サー	クル等の	)自主的な活	動ができる均	場の提供				
現状・課題	〇利〇貸	用者の侵 室専門の	使用実態に応 つひろば館で	じた施設の組 多用途の利用	用があり、利	っていく必要	の徹底が課題	である。	
課題に対する 現時点での考え	〇施	設の現状	犬を把握し、	適切な修繕、	利用者への	)マナー順守 <i>0</i>	りための注意	喚起を行う。	1
議会、利用者等からの意見									

I施設の概要			施設コート	š S04	-01-05			
施設名 📥	千住区民	事務所西部ひ	ろば館					
所在地南	千住一丁目	目19番13号						
部課名	民生活部	区民課						
施設の履歴	D# #B	時期 建築費 財源内容(単位:千円)						
心設の複定	吋州	(単位:千円)	国・都	区債	一般財源			
建築								
増改築①								
増改築②								
併設施設								
竣工年月日	昭和42年	3月24日		区職員	その他			
供用開始年月日	昭和42年	¥4月1日	職員数	0人	0人			
構造	鉄筋コンク	フリート造	階層	地上	_3階			
面積	敷地	面積			202. 82m² m²			
山頂	延床	面積			361. 64m² m²			
設置目的・経緯地	対住民が村	相互に交流を	深め、自主的	りな活動を進	めるための			
战區口的"性性"場	号の提供							
関連部署								
			・同施行規則	IJ				
設置条例 荒	川区区民で	ひろば館管理	運営要綱					
駐車場の状況	無バ	リアフリー	0 エレベーク	<u> </u>	(レ			
駐輪場の状況	15台	対応状況	○ 点字ブロ	ック ● スロ	コープ			



Ⅱ管理法	運営の状況	R								
管理	里形態	直営			_		期間			から まで
事為	業内容	貸室事業								
対	象者	一般区民他								
電台	'時間等	運営時間		前9時~午後10時						
建呂	时间寸	休日	年:	末年始						
				令和元年度	令和2年度	令	ì和3年度	令和4年度	令和5年度	(見込み)
施		者数(人)		-	-		-	-		-
設	開館日数	(日)		360	265		358	358		360
基										
設基本デ										
T										
タ-										
等										
.,										
に指										
用係定										
等る管費理										
复理										
備考	〇新型コ	ロナウイルス感	染织	症拡大防止のため、	国の緊急事態宣言	を受け	、令和2年4月	月8日から7月10日ま	で休館し	<i>t</i> = 。

皿財	務計	者表						(単	位:千円)
		勘定科目	R3年度	R4年度	差額	勘定科目	R3年度	R4年度	差額
		給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
4-		物件費	1, 422	1, 615	193	<sub>年</sub> 国庫支出金	0	0	0
行		維持補修費	61	0	<b>▲</b> 61	都支出金	0	0	0
政コ	行	扶助費	0	0	0	以分担金及び負担金	0	0	0
コス	政	補助費等	0	0	0	† 使用料及び手数料	118	144	26
	費	減価償却費	428	428	0	へその他	79	103	24
<u></u> #+	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	197	247	50
計算		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	<b>▲</b> 1, 714	<b>▲</b> 1, 796	▲ 82
書		その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
		行政費用合計(b)	1, 911	2, 043	132	通常収支差額(c)+(d)=(e)	<b>▲</b> 1, 714	<b>▲</b> 1, 796	<b>▲</b> 82
	特	別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特	別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	<b>▲</b> 1, 714	<b>▲</b> 1, 796	<b>▲</b> 82
		勘定科目	R3年度	R4年度	差額	勘定科目	R3年度	R4年度	差額
	流	収入未済	0	0	0	流 <u>動負債</u>	0	0	0
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
貸		有形固定資産	13, 929	13, 501	<b>▲</b> 428	賞与引当金	0	0	0
借		土地	215	215	0	その他の流動負債	0	0	0
対	田	建物	31, 184	31, 184	0	固定負債	0	0	0
昭	固定資	建物減価償却累計額	<b>▲</b> 17, 470	<b>▲</b> 17, 898	<b>▲</b> 428	特別区債	0	0	0
照表	咨	工作物等	630	630	0	退職給与引当金	0	0	0
20	産	工作物等減価償却累計額	<b>▲</b> 630	<b>▲</b> 630	0	その他の固定負債	0	0	0
	/-	無形固定資産	0	0		負債の部合計	0	0	0
		建設仮勘定	0	0		正味財産	13, 929	13, 501	<b>▲</b> 428
		その他の固定資産	0	0		正味財産の部合計	13, 929	13, 501	<b>▲</b> 428
	資	産の部合計	13, 929	13, 501	<b>▲</b> 428	負債及び正味財産の部合計	13, 929	13, 501	<b>▲</b> 428

行政費用では、無人館のため、給与関係費はO円になっている。物件費の内訳は、光熱水費や委託料(清掃等)である。 固定資産に建物の価格が残っているのは、平成28年度に外壁及び屋上防水改修工事を行ったためである。 その他の収入は使用許可している更生保護サポートセンターの光熱水費(電気料金)の受入れである。

	指標	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
	有形固定資産減価償却率(%)	54	56	57	58. 2	60
財	1㎡当たりコスト(円)	8, 409	5, 859	5, 284	5, 649	8, 360
務	経費に占める収入の割合(%)	9. 0	6	10	12. 1	12. 1
指	開館1日当たりコスト(円)	8, 447	7, 996	5, 338	5, 707	8, 445
標						
175						
評						
一価						
指						
抽						
標						
等						
備	   今和二年年は昭四81月の枚従ナ字体しません。	· +± +± /ơ # ㅗミ+┷ +r	11 問給1 口业。	ナーローフしがし	<b>目                                     </b>	
考	令和元年度は照明器具の修繕を実施したため維	E 付	1し、開路1口ヨ	にりコストか上	升した。	

IV 施設運営の方向性	(所管	の考え	方)							
計画の有無		無	O 有	( ]	計画名:					)
目標指標		指標名	・単位 -		目標値実績値	R元年度	R2年度 —	R3年度 	R4年度 -	R5年度(見込み)
施設運営の方向性	0	転用· 現状約	多目的( 推持		) 民営		他施設との	統合	廃止	)
管理形態の変更の推移	0	有無	(変更内	容:						)
利用者・地域のニーズ	サー	クル等の	の自主的	な活動が	ができる <sup>:</sup>	場の提供				
現状・課題	〇利	用者実態	態に応じる	た施設の	D維持管	埋を行ってい	う必要がある \く必要がある   用者マナーの	5.	である。	
課題に対する 現時点での考え	〇施	設の現物	犬を把握	し、適な	刀な修繕、	、利用者への	)マナー順守の	りための注意	喚起を行う。	
議会、利用者等 からの意見										

I施	設の概要			施設コート	° S04	-01-06		
	施設名	町屋区民事	<b>务所ひろば館</b>					
	所在地	町屋二丁目8	8番9号					
	部課名	区民生活部	区民課					
t/a	設の履歴	時期	建築費	財源内容(単位:千円)				
JU	記式の複形	时初	(単位:千円)	国・都	区債	一般財源		
	建築							
	増改築①							
	増改築②							
	併設施設							
	2工年月日	昭和41年	■3月23日		区職員	その他		
供用	開始年月日	昭和41年	₹4月4日	職員数	0人	0人		
	構造	鉄筋コンク	フリート造	階層	地上3階建の	うち2階部分		
	面積	敷地	面積	E	<b>订屋区民事務</b>			
	四位		面積		48. 00m² (j			
設置	目的・経緯		相互に交流を	深め、自主的	勺な活動を進	めるための		
		場の提供						
Į.	関連部署							
	!拠法令等		ひろば館条例		[I]			
-	設置条例	荒川区区民7	ひろば館管理	運営要綱				
	車場の状況	区民事務所共用 /	リアフリー	0 エレベー		7		
駐車	輪場の状況	区民事務所共用	対応状況	○ 点字ブロ	ック ● ス!	コープ		



Ⅱ管理道	軍営の状況	7											
管理	 【形態	直営			-		期間	-		から			
							7731-3	-		まで			
事業	<b>美内容</b>	貸室事業											
対	象者	一般区民他											
(電台)	時間等	運営時間 午前9時~午後10時											
廷占	中可用す	休日	年:	末年始									
				令和元年度	令和2年度	숙	介和3年度	令和4年度	令和5年度	(見込み)			
施	貸室利用			-	-		-	-		-			
設	開館日数	(日)		360	265		358	358		182			
基													
設基本デ													
テ													
<u> </u>													
タ 等													
寺													
1 - 110													
に指 用係定													
等る管													
費理													
備考				症拡大防止のため、 廃止するため、令和				月8日から7月10日ま	で休館し	た。			

皿財	<b>以財務諸表</b> (単位:千円)										
,		勘定科目	R3年度	R4年度	差額	勘定科目	R3年度	R4年度	差額		
		給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0		
4 <u>-</u>		物件費	0	0	0	<b>国庫支出金</b>	0	0	0		
行政		維持補修費	0	0	0	五 都文出金	0	0	0		
以コ	行	扶助費	0	0	0	17  刀担並及い負担並	0	0	0		
<del> </del>	政	補助費等	2	0	<b>▲</b> 2	使用料及び手数料	143	148	5		
î	費	減価償却費	0	0	0	へその他	69	86	17		
±+	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	212	234	22		
計算		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	210	234	24		
書		その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0		
		行政費用合計(b)	2	0	<b>▲</b> 2	通常収支差額(c)+(d)=(e)	210	234	24		
		別費用(g)	0	0		特別収入(f)	0	0	0		
	特	別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	210	234	24		
		勘定科目	R3年度	R4年度	差額	勘定科目	R3年度	R4年度	差額		
	流	収入未済	0	0	0	流 <u>動負債</u>	0	0	0		
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0		
	産	スの山の法制次立	0	Λ.	^				Λ		
		その他の流動資産	•	U	0	特別区債	0	0	U		
岱		有形固定資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0		
貸供		有形固定資産 土地	0	0	0	賞与引当金 その他の流動負債	0	0	0		
貸借対	田	有形固定資産 土地 建物	0 0	0	0	賞与引当金 その他の流動負債 固定負債	0	0	0 0		
貸借対昭	固定	有形固定資産 土地 建物 建物減価償却累計額	0 0 0 0	0 0	0 0	賞与引当金 その他の流動負債 固定負債 特別区債	0	0 0	0		
貸借対照表	固定資	有形固定資産 土地 建物 建物減価償却累計額 工作物等	0 0 0 0	0 0 0	0 0 0	賞与引当金 その他の流動負債 固定負債 特別区債 退職給与引当金	0 0 0	0 0 0	0 0 0 0		
貸借対照表	資	有形固定資産 土地 建物 建物減価償却累計額 工作物等 工作物等減価償却累計額	0 0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	賞与引当金 その他の流動負債 固定負債 特別区債 退職給与引当金 その他の固定負債	0 0 0 0	0 0 0 0	0		
貸借対照表	固定資産	有形固定資産 土地 建物 建物減価償却累計額 工作物等 工作物等減価償却累計額 無形固定資産	0 0 0 0 0 0	0 0 0	0 0 0 0 0	賞与引当金 その他の流動負債 固定負債 特別区債 退職給与引当金 その他の固定負債 負債の部合計	0 0 0 0 0	0 0 0 0 0	0		
貸借対照表	資	有形固定資産     土地 建物 建物減価償却累計額 工作物等減価償却累計額 無形固定資産 建設仮勘定	0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0	賞与引当金 その他の流動負債 固定負債 特別区債 退職給与引当金 その他の固定負債 負債の部合計 正味財産	0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0	0 0 0 0		
貸借対照表	資産	有形固定資産 土地 建物 建物減価償却累計額 工作物等 工作物等減価償却累計額 無形固定資産	0 0 0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0	賞与引当金 その他の流動負債 固定負債 特別区債 退職給与引当金 その他の固定負債 負債の部合計	0 0 0 0 0	0 0 0 0 0	0		

行政費用では、無人館のため、給与関係費は0円になっている。 貸借対照表の固定資産については、町屋区民事務所に記載している。

	指標	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-	-	-
財	1㎡当たりコスト(円)	1, 000	250	42	0	42
務	経費に占める収入の割合(%)	423	1, 558	10600. 0	#DIV/0!	#DIV/0!
指	開館1日当たりコスト(円)	133	45	6	0	0
標						
評						
一価						
指						
標						
等						
₹						
備	令和4年度は修繕実績もなく行政費用合計額が	減少しているた	め 1㎡当たり-	1スト及び開館1	日あたりのコス	トが例年と比
考	較して低くなっている。	1000012	,, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		10,2,0,1,	1 % 1/17 - 20
75	TO CIECOS DE COMO O					

					_						
Ⅳ 施設運営の方向性	(所管	の考え	方)								
計画の有無		無	〇有	(計i	画名:						)
		指標名	・単位			R元年度	F.	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
目標指標			目;	標値		_	_	_	_	_	
		_	_	実	績値			_	_	_	_
施設運営の方向性	0	転用・現状系	多目的化		民営化		)	他施設との	統合	廃止	,
	0		<del>匪付</del> (変更内容∶		ての』	면 (					
管理形態の変更の推移	•	有無無	(友史內谷.								,
利用者・地域のニーズ	サー	クル等の	り自主的な活	動がで	できる均	易の提供					
現状・課題	〇利	○施設·設備の老朽化 ○利用者実態に応じた施設の維持管理を行っていく必要がある。 ○貸室専門のひろば館で多用途の利用があり、利用者マナーの徹底が課題である。									
課題に対する 現時点での考え			月30日、町屋 犬を把握し、						りための注意	喚起を行う。	
議会、利用者等 からの意見											

- 44-				+tc=n - 1	× 1 004	-01-09			
I他	設の概要			施設コート	304	-01-09			
	施設名		<b>外所ひろば館</b>	<u> </u>					
	所在地	西尾久三丁	∃7番15号						
	部課名	区民生活部	区民課						
+/-	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	n+ ++0	建築費	財源内	P容(単位:	千円)			
膧	設の履歴	時期	(単位:千円)	国・都	区債	一般財源			
	建築								
	増改築①								
	増改築②								
1	併設施設								
	(工年月日	昭和50年	12月25日		区職員	その他			
供用	開始年月日	昭和514	₹2月2日	職員数	0人	0人			
	構造	鉄筋コンク	フリート造	階層	階層 地上3階建のうち2・3階部分				
	面積	,,,,	面積	尾久区民事務所敷地内 ㎡					
	山頂	延床	面積	111.51㎡(貸室面積) ㎡					
記書	目的・経緯	地域住民が	相互に交流を	深め、自主的	勺な活動を進	めるための			
改巨	[日口] - 村土村	場の提供							
ı F	関連部署			•					
根	拠法令等	荒川区区民7	ひろば館条例	・同施行規則	[i]				
1	设置条例	荒川区区民7	ひろば館管理	運営要綱					
駐車	車場の状況	区民事務所共用 / 🕻	リアフリー	0 エレベー:	ý- O 1-1	(レ			
駐車	輪場の状況	区民事務所共用	対応状況	○ 点字ブロ	ック ● ス!	コープ			



Ⅱ管理運営の状況												
告	理形態	直営			_		期間	-		から		
Б.	生形忍	但否					初申	-		まで		
事	業内容	貸室事業										
交	象者	一般区民他										
雷性	時間等	運営時間		前9時~午後10時								
廷产	मगामा च	休日	年:	末年始								
				令和元年度	令和2年度	ŕ	命和3年度	令和4年度	令和5年度	(見込み)		
施		者数(人)		-	-		-	-		-		
設	開館日数	(日)		360	265		358	358		360		
基												
設基本デ												
Ιί												
タ												
等												
に指												
用係定												
等る管費理												
貝性												
備考	〇新型コ	ロナウイルス感	染症	<b>症拡大防止のため、</b>	国の緊急事態宣言	を受け	け、令和2年4月	月8日から7月10日ま	で休館し	<i>t</i> = 。		

皿財	<b>財務諸表</b> (単位:千円)											
		勘定科目	R3年度	R4年度	差額	勘定科目	R3年度	R4年度	差額			
		給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0			
行		物件費	0	0	0	<sub>行</sub> 国庫支出金	0	0	0			
政		維持補修費	121	0	<b>▲</b> 121	が 都支出金	0	0	0			
			0	0	0	」 ロカセ金及り貝担金	0	0	0			
1   2		補助費等	5	1	<b>▲</b> 4	λ 使用料及び手数料	167	104	<b>▲</b> 63			
Î		減価償却費	0	0	0	へその他	0	0	0			
計		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	137000000000000000000000000000000000000	167	104	<b>▲</b> 63			
算		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	41	103	62			
書		その他行政費用	0	0		金融収支差額(d)	0	0	0			
		行政費用合計(b)	126	1			41	103	62			
		別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0			
	特	別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	41	103	62			
		勘定科目	R3年度	R4年度	差額	勘定科目	R3年度	R4年度	差額			
	流動	収入未済	0	0	0	17:10-17:20	0	0	0			
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0			
	産	その他の流動資産	0	0	0	17/27/ 200	0	0	0			
貸		有形固定資産	0	0	0	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	0	0	0			
貸借		土地	0	0	0	C +>   L +> //(L >) 3 C   SC	0	0	0			
対	田	建物	0	0		固定負債	0	0	0			
昭	固定資	建物減価償却累計額	0	0	0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0	0	0			
照表	咨	工作物等	0	0	0	~	0	0	0			
200	産	工作物等減価償却累計額	0	0	0	ているか日だりに	0	0	0			
	,±	無形固定資産	0	0		負債の部合計	0	0	0			
		建設仮勘定	0	0		正味財産	0	0	0			
		その他の固定資産	0	0		正味財産の部合計	0	0	0			
	資	産の部合計	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	0	0	0			

備 大阪費用では、無人館のため、給与関係費は0円になっている。 屋上防水及び外壁改修工事に伴って工事期間中に貸室を停止したこと等により、使用料収入が減少している 貸借対照表の固定資産については、尾久区民事務所に記載している。

	指標	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)				
	有形固定資産減価償却率(%)	-	=	-	-	-				
財	1㎡当たりコスト(円)	475	126	1, 130	9	120				
豞	経費に占める収入の割合(%)	389	857	50	82	840				
務指	開館1日当たりコスト(円)	147	53	352	3	50				
標										
125										
評										
価										
指										
標										
等										
備考	令和4年度は令和3年度に比べて修繕費が減少したため、開館1日当たりコストが減少している。									

IV 施設運営の方向性	(所管	の考え	方)									
計画の有無		無	〇有	(計画	[名:					)		
		指標名	・単位		/	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)		
目標指標	_			目標		-	-	-	-	-		
				実績			-	-	-	-		
施設運営の方向性	0	転用・現状約	多目的化 推持		民営化		● 他施設との統合 ○ 廃止					
管理形態の変更の推移	0	有無	(変更内容:							)		
利用者・地域のニーズ	サー	クル等の	)自主的な活	動がで	きる場	易の提供						
現状・課題	〇利	○施設·設備の老朽化により、計画的な修繕を行う必要がある。 ○利用者実態に応じた施設の維持管理を行っていく必要がある。 ○貸室専門のひろば館で多用途の利用があり、利用者マナーの徹底が課題である。										
課題に対する 現時点での考え	〇施	〇施設の現状を把握し、適切な修繕、利用者へのマナー順守のための注意喚起を行う。										
議会、利用者等 からの意見												